

学校の桜は、昨年より10日ほど早く咲き、15日頃に満開の花が散り初め、緑のいきいきした葉が出てきました。成長している生徒の姿と重なります。

保護者の皆様、いつもお世話になっております。私は昨年度赴任し、本校2度目の勤務ができることに感謝し過ごしております。

私が最初に赴任した平成11年度は、機械科2クラス、電気科2クラス、土木科、建築科の4学科6クラスの計18クラスで、3学年223人、2学年238人、1学年206人の全校生徒数は667人で、教職員数は78人でした。

現在は機械科1クラス、電気科2クラス、土木・建築科1クラス土木コースと建築コースの3つの小学科、4クラスの計12クラスで、3学年105人、2学年140人、1学年126人の全校生徒数が371人で、教職員数は55人となっております。

新学期が始まり各学校行事での生徒の明るく元気な姿や発言等の表現力には、活気あふれ素晴らしいものがあります。

生徒には「学校に行きたい」、保護者の皆様からは「大曲工業に通わせて良かった」、教職員は「長く勤めたい」、地域からは「いい学校だ」と思われるような生徒も教職員もウェルビーイングで気持ちよく過ごせる学校を目指しています。生徒は元気で楽しそうに授業をしてくれる先生を求めていると思います。そのためには教職員がビジョンを共有し、それぞれの立場でできることを考え、協力して取り組むことが肝要だと思います。教職員55人で力を出し合い、お互いがリスペクト・尊敬し、支え愛、教え愛、学び愛を大切にして、学校運営を進めていきたいと考えています。

昨年度から毎月、校長からのお便りとして、学校や生徒の活躍の様子やお子さまと何か話題となるようなちょっとしたお話をお伝えしております。お子さまには、昨年は年度途中から紙面も担任の先生を通じて、配付もしております。また、本校ホームページも適宜教育活動をご紹介しますのでお時間のあるときにご覧いただけたら幸いです。今年度もどうぞよろしく願いいたします。

4月14日（火）撮影の柏と桜の様子です。



